

1 東京都中央卸売市場(平成25年1～10月計)の青果物取扱高について

入荷量 市場全体の10月の入荷量は果実が少なかったことから青果合計で平年比96%。1～10月計は平年比99%(9月まで99%)と横這いだった。茨城産も同様に10月の果実が少なく、青果合計の10月の入荷量は平年比94%で、1～10月計は平年比99%(9月まで99%)。千葉産も同様に果実が少なく10月の入荷量が平年比90%だが、1～10月計は平年比95%(9月まで95%)と、いずれも横這いだった。

金額 市場全体の10月の取扱金額は平年比103%と高く、市場全体の1～10月計の取扱金額は平年比100%(9月まで99%)と伸びた。茨城の1～10月計取扱金額も平年比97%(9月まで96%)と先月より伸び、シェアは9.9%(9月まで9.8%)と増加。千葉の1～10月計取扱金額シェアは7.9%(9月まで8.2%)に低下した。

単位:t, 百万円, %

		市場計			茨城			千葉		
		1～10月計	年間計	年間比	1～10月計	年間計	年間比	1～10月計	年間計	年間比
数量	H25	1,672,724			177,778	←シェア(10.6%)		175,151	←シェア(10.5%)	
	H24	1,671,145	2,045,526	81.7	172,974	223,562	77.4	179,185	228,981	78.3
	前年比	(100)			(103)			(98)		
	平年値※	1,691,451	2,065,617	81.9	180,476	232,431	77.6	184,480	237,615	77.6
	平年比	(99)			(99)	シェア(10.7%)		(95)	シェア(10.9%)	
金額	H25	419,643			41,682	←シェア(9.9%)		33,348	←シェア(7.9%)	
	H24	419,803	511,249	82.1	39,559	47,837	82.7	35,544	43,230	82.2
	前年比	(100)			(105)			(94)		
	平年値※	420,554	508,736	82.7	43,005	51,392	83.7	35,111	43,006	81.6
	平年比	(100)			(97)	シェア(10.2%)		(95)	シェア(8.3%)	

※平年値は平成19,20,21,22,24年の5カ年平均です。

【参考】

平成24年実績
1～12月計

茨城県 : 金額シェア(9.4%) , 数量シェア(10.9%)
千葉県 : 金額シェア(8.5%) , 数量シェア(11.2%)

【参考】10月のみ

・10月の青果物の入荷量は、全体では平年比96%、茨城は94%、千葉は90%と少なかった。野菜では、北海道・東北産は気候変動による不作、関東は10月16日の台風26号の影響により、特に10月中旬の数量が少なかった。果実はナシの前進化と、クリ等が全般に不作傾向で市場全体の数量が平年比85%と大幅に減少した。
 ・入荷量が少ないなか、野菜価格は平年並～高く推移し、市場全体の10月上旬の野菜平均価格は平年比101%、中旬101%、下旬112%だった。果実平均価格は高く、市場全体では上旬平年比108%、中旬112%、下旬115%だった。
 ・10月の金額は市場全体で平年比103%、茨城104%、千葉99%。前年比は市場全体で106%、茨城117%、千葉100%と、概ね高い値となった。

単位:t, 百万円, %

10月		市場計			茨城			千葉		
		野菜+果物	野菜	果物	野菜+果物	野菜	果物	野菜+果物	野菜	果物
数量	H25	186,475	141,453	45,022	19,511	18,304	1,207	11,742	11,531	211
	H24	197,129	145,015	52,113	19,702	17,938	1,764	12,991	12,387	604
	(前年比)	(95)	(98)	(86)	(99)	(102)	(68)	(90)	(93)	(35)
	平年値※	193,826	141,073	52,752	20,749	18,929	1,820	13,089	12,611	479
	(平年比)	(96)	(100)	(85)	(94)	(97)	(66)	(90)	(91)	(44)
金額	H25	43,226	31,066	12,160	4,715	4,274	442	2,522	2,467	55
	H24	40,652	28,442	12,211	4,046	3,564	482	2,531	2,409	122
	(前年比)	(106)	(109)	(100)	(117)	(120)	(92)	(100)	(102)	(45)
	平年値※	41,981	29,305	12,676	4,550	4,025	525	2,539	2,437	102
	(平年比)	(103)	(106)	(96)	(104)	(106)	(84)	(99)	(101)	(54)

2 東京都中央卸売市場(平成25年10月単月)の茨城産青果物主要品目の取扱高

※平年値は平成19,20,21,22,24年の5カ年平均です。

野菜類の入荷量は1万8千トン(前年比102.0%, 平年比96.7%), 単価は233円/kg(前年比117.1%, 平年比107.4%)。

果実類の入荷量は1千2百トン(前年比68.4%, 平年比66.3%), 単価は366円/kg(前年比134.1%, 平年比124.9%)。

	品目	数量 t		単価 円/kg			金額 千円				
		前年比%	平年比%	前年比%	平年比%	平年比% (全国)	前年比%	平年比%			
野菜	レタス	4,709	87.2	98.8	154	151.0	126.2	116.2	723,484	131.1	124.6
	ピーマン	1,215	98.6	90.3	369	165.5	119.8	142.4	447,924	162.9	107.9
	トマト	1,063	106.8	87.8	367	83.2	101.4	105.9	390,089	88.9	89.1
	レンコン	999	91.6	95.5	342	111.4	101.2	102.1	341,574	102.1	96.5
	ミニトマト	387	136.9	127.0	670	86.7	112.8	108.7	259,406	118.7	143.2
	ミズナ	566	100.4	99.0	409	116.2	108.8	109.4	231,860	116.8	107.8
	野菜類計	18,304	102.0	96.7	233	117.1	107.4	105.8	4,273,540	119.9	106.2
	くり	448	75.7	65.8	513	127.0	134.6	130.6	229,502	96.0	88.5
	なし(日本なし類)	358	45.1	51.4	227	139.3	125.2	128.1	81,170	62.8	64.4
	果実類計	1,207	68.4	66.3	366	134.1	124.9	111.6	441,813	91.6	84.1

- ・**レタス** 茨城産の入荷量は前年比87.2%、台風26号の影響等もあり茨城産の入荷量は平年に比べ中・下旬が少なかった。茨城に次いで入荷の多い長野も前年比75.7%で市場全体では前年比87.1%と少なかった。台風後の傷みにより品質低下が見られたが、価格は高く、金額は茨城産前年比131.1%、平年比124.6%と高かった。
- ・**ピーマン** 茨城産の入荷量は前年比98.6%。市場全体も前年比92.3%と少なかった。入荷量の少なさから価格は高く推移し、金額は茨城産前年比162.9%、平年比107.9%と高かった。
- ・**トマト** 茨城産の入荷量は前年比106.8%。中・下旬に福島、青森、北海道等の入荷が急増し、市場全体では前年比110.3%と多かった。価格は入荷の多かった中旬に、茨城産で前年比55%、市場全体で59%まで下がり、10月計では前年比83.2%、平年比101.4%となった。茨城産の金額は前年比88.9%、平年比89.1%となった。
- ・**レンコン** 昨年10月から続いていた茨城産の入荷量の対前年増がやっと止まり、91.6%と減少した。価格は前年比111.4%、平年比102.1%となり、金額は前年比102.1%、平年比96.5%となった。10月全体の価格は平年並みだったが、下旬だけを見ると本県産レンコンの価格は前年比133%、平年比119%。10/28にTVでレンコンが紹介されたこともあり、需要が高まっている。
- ・**ミニトマト** 茨城産の入荷量は前年比136.9%と高く、市場全体では前年比132.4%。これまで高く推移していた価格はトマト同様中・下旬以降に下がり、茨城産で前年比86.7%、平年比112.8%。金額は数量が多いことから前年比118.7%、平年比143.2%と高かった。
- ・**ミズナ** 茨城産の入荷量は前年比100.4%、市場全体では前年比99.0%と平年並だったが、台風の影響から中旬の入荷が特に減少した(中旬のみで見ると茨城産入荷量は前年比83%)。価格は中旬に上がり、茨城産の金額は前年比116.8%、平年比107.8%と高かった。
- ・**くり** 不作のため茨城産の入荷量は前年比75.7%、平年比65.8%と少なかった。価格は前年比127.0%、平年比134.6%と高く、金額は前年比96.0%、平年比88.5%と少なかった。
- ・**日本なし類** 茨城産の入荷量は前年比45.1%と少なく、他産地も福島が前年比62.3%、栃木38.5%、千葉23.6%と少なかったことから、市場全体では前年比57.3%となった。価格は高く推移したが、数量の少なさから金額は前年比62.8%、平年比64.4%と低かった。